

— 2025年度 前期コース —

IEベーシックコース

2025年5月8日(木)～6月27日(金) (計13日間)

座学

- ・ 生産管理論
- ・ IEと生産システム
- ・ 工程分析
- ・ 稼働分析
- ・ 時間研究
- ・ 動作研究
- ・ 品質管理
- ・ 設備管理
- ・ トヨタ生産方式の考え方
- ・ 物流管理
- ・ 原価管理
- ・ 標準作業
- ・ 改善の具体的な進め方

現場実習Ⅰ (1泊2日)

- ・ 対象ラインの概要把握・現状調査
- ・ 目標設定と改善方法の方向付け
- ・ 改善案の検討

現場実習Ⅱ (2泊3日)

- ・ 改善実施・効果の確認
- ・ 改善ストーリーの確立
- ・ 改善結果報告書作成・発表

本コースは実際の製造現場で改善活動を実践します

現場実習先: トヨタ紡織(株) 刈谷工場

(生産品目: 自動車用フィルター、エンジン周辺樹脂部品など)

IEベーシックコースとは

本コースでは、基本的なIE手法の理解と改善実践力の養成をコンセプトに、現場での改善活動を実践する上で必要となるIEの分析手法を座学（計8日間）で学ぶとともに、経験豊富な現場改善のプロである企業実務家のインストラクターの指導の下、実際に量産ラインにおける現場改善実習（計5日間）に取り組みます。そして、理論（座学）と実践（現場実習）の融合による、生産性向上に向けた改善活動のポイントと進め方について学び、自ら課題を見つけ改善できるスキルを身につけるとともに、その楽しさを体感します。



ベーシックコースのココがポイント！

- **座学で学んだ知識を、実際の現場で体得する実践型プログラム**
- **経験豊富な企業実務家を中心とした講師陣による講義と指導**
- **自ら課題を見つけ、改善できるスキルを身につける！**
- **「まず、やってみる」「やればできる」という想いのもと、実際の生産ラインで改善活動に取り組み成功体験を得る！**

【1日目】 5/8（木） 9:30～19:30	9:30～12:30	会場：中部生産性本部 セミナールーム		
	生産管理論			
	愛知工業大学		名誉教授	野村 重信 氏
	○グローバル環境下の生産管理 ○生産管理における「生産」「管理」とは	○経営管理の基本とこれからモノづくり ○これからの生産システムとIE		
【2日目】 5/9（金） 9:30～16:30	13:30～16:30	会場：中部生産性本部 セミナールーム		
	IEと生産システム			
	名古屋工業大学		社会工学科経営システム分野教授	荒川 雅裕 氏
	○生産管理におけるインダストリアル・エンジニアリング(IE)の役割 ○生産システムの運用に対するIEの利用法 ○作業工程の設計と管理の拡張とその対策		○IEの視点からの生産ラインの対策	
16:40～17:20	講座ガイダンス①・・・全体オリエンテーション、グループでの自己紹介			
17:30～19:30	交流会			
【2日目】 5/9（金） 9:30～16:30	9:30～12:30	会場：中部生産性本部 セミナールーム		
	工程分析 慶応義塾大学			
	大学院経営管理研究科准教授		稲田 周平 氏	
	○工程分析と改善 ○製品工程分析 ○作業工程分析 ○PQ分析			
【3日目】 5/14（水） 9:30～16:30	13:30～16:30	会場：中部生産性本部 セミナールーム		
	稼働分析 三菱電機(株)名古屋製作所			
	生産システム推進部e-F@ctory生産革新課IEリーダー		山田 哲也 氏	
	○稼働分析とは ○稼働分析の目的と種類 ①連続観測法 ②瞬間観測法(ワークサンプリング) ③稼働率計法 ④VTR法			
【3日目】 5/14（水） 9:30～16:30	9:30～12:30	会場：中部生産性本部 セミナールーム		
	時間研究 (株)デンソー			
	生産調査部生産調査室2課課長		佐藤 恵佑 氏	
	○時間研究とは ○時間分析の進め方 ○レーティング ○PTS法			
【3日目】 5/14（水） 9:30～16:30	13:30～16:30	会場：中部生産性本部 セミナールーム		
	動作研究 愛知機械工業(株)			
	モノづくり戦略部デピュティエキスパートリーダー		松崎 操 氏	
○動作研究とは ○動作研究の考え方と進め方 ○ピンボード演習				

座学：I Eの分析手法とトヨタ生産方式を学ぶ！



実務家の講師陣より
講義いただきます。



座学でも演習を交え体験
しながら学んでいきます。

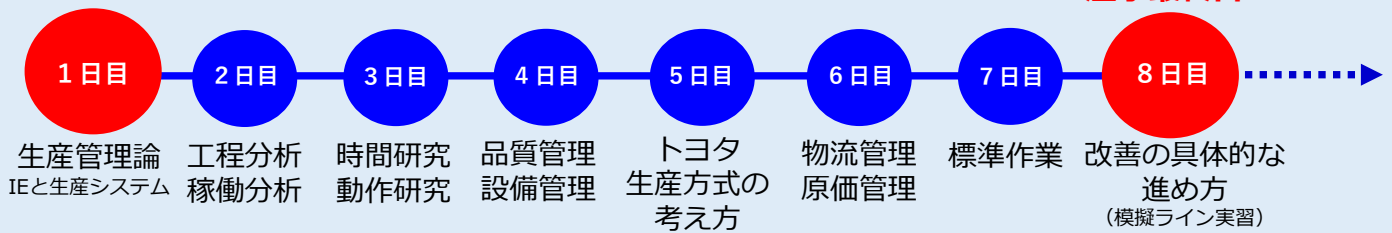


実際の現場を想定した**模擬**
ラインで改善を実施します。



座学スタート！

座学最終日！



【4日目】 5/15 (木) 9:30~16:30	9:30~12:30	会場：中部生産性本部 セミナールーム	
	品質管理 (株)ジェイテクト 品質保証部お客様品質室EDERグループグループ長 早崎 智洋氏 ○品質管理とは ○信頼性と品質管理 ○製造責任(Product Liability)		
	13:30~16:30	設備管理 小島プレス工業(株) 製造技術部部长 塚本 信広氏 ○TPMとは ○TPMの考え方の体系 ○TPMとしての攻め方 ○TPM的問題解決の考え方 ○TPMの今後の展開について	
【5日目】 5/22 (木) 9:30~16:30	9:30~16:00	会場：中部生産性本部 セミナールーム	
	トヨタ生産方式の考え方 トヨタ自動車(株) TPS本部生産調査部主幹 朝倉 雅治氏 ○ムダの考え方 ○能率の考え方 ○トヨタ生産方式の基本的な考え方(ジャストインタイムとは 自動化とは)		
	16:00~16:30	講座ガイダンス② … 現場実習の内容連絡	
【6日目】 5/23 (金) 9:30~17:00	9:30~12:30	会場：中部生産性本部 セミナールーム	
	物流管理 トヨタ車体(株) 物流改革部物流推進室室長 辻井 忠一氏 ○リードタイムとは ○物流とは ○物流の重要性 ○在庫低減について ○キーワード(物流)		
	13:30~17:00	原価管理 (株)豊田自動織機 生産管理部TPS推進室室長 有元 隆二氏 ○原価管理とは ○原価低減の事例紹介 ○演習(モノづくりシミュレーション)	
【7日目】 5/29 (木) 9:30~17:00	9:30~17:00	会場：中部生産性本部 セミナールーム	
	標準作業 (株)アイシン 生産・物流改革部TPS推進室実践企画グループ主幹 真田 守氏 ○標準作業とは ○標準作業の3点セットの作業手順 ○標準作業の3点セットの見方		
【8日目】 5/30 (金) 9:30~17:30	9:30~17:30	会場：中部生産性本部 セミナールーム	
	改善の具体的な進め方(模擬ライン実習) 豊田合成(株) 生産調査部生産調査室チームリーダー 滝藤 正義氏 (株)東海理化 生産調査部企画/総括室主任 井上 亮太氏 ○「標準作業」模擬ライン実習の説明 ○模擬ライン実習 ○実習の振り返り		

現場実習：座学で学んだ知識をもとに実際の現場で改善！



実際の製造現場に入り
改善活動をスタート！



経験豊富なインストラクター
の指導の下、改善します。



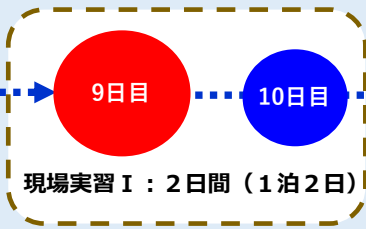
最後は改善の成果を報告会
で発表します。



現場実習スタート！

実習先にて
改善

改善の成果発表！



- ・ I E の基礎知識
- ・ I E の分析手法
- ・ 具体的な問題解決手法
- ・ 現場改善スキル
- ・ チームワーク
- ・ 改善モチベーション

	現場実習Ⅰ（1泊2日）		現場実習Ⅱ（2泊3日）
【9～10日目】		【11～13日目】	
6/5（木）	○対象ラインの概要把握、現状調査	6/25（水）	○改善実施効果の確認
6/6（金）	○目標設定と改善方法の方向付け	6/27（金）	○改善ストーリーの確立
	○改善案の検討、実習先へ提案		○改善結果報告書作成、発表

実習先 テーマ 特徴	実習先：トヨタ紡織(株) 刈谷工場 (主要生産品目：自動車用フィルター、エンジン周辺樹脂部品など)
	テーマ：改善の着眼力と実践力の養成
特徴：	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 現地現物主義に基づき、実際の量産ラインの課題解決のために改善を実施。 ◇ 経験豊富なインストラクター(実務家)による目標達成に向けた的確な指導。 ◇ グループ単位で実習に取り組むことによるメンバー間のチームワーク構築。 ◇ 活動内容を発表資料にまとめ、報告会で発表することで、プレゼンテーション能力を向上。 ◇ 全日程終了後、現場実習においてグループごとに作成した報告書を冊子に製本し配布するとともに、当協会認定の修了証書を授与。

《インストラクター》

改善案の立案から改善トライによる活動の成果の確認まで、参加者とグループ活動をサポートいたします。

- 総合インストラクター
元トヨタ紡織(株) 生産調査部部长 亥子 淳弘 氏
- グループインストラクター
(株)アイシン 生産・物流改革部TPS推進室教育企画グループ主幹 岩村 憲治 氏
太平洋工業(株) 生産企画センター生産調査室主担当員 中村 和彦 氏
(株)デンソー 生産調査部EF企画室1課担当係長 宮内 大佑 氏
三菱電機(株)名古屋製作所 生産システム推進部e-F@ctory生産革新課IEリーダー 川端 裕一 氏

開催要領

対 象 製造、生産管理、生産技術、I E 部門等の担当で 3～5 年の実務経験を有する方 等

ところ

【座 学】 <1～8日目>
 中部生産性本部 セミナールーム
 〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦2-15-15 豊島ビル11階
 ◎アクセス：地下鉄伏見駅（東山線・鶴舞線）下車
 1番出口より徒歩5分
 ※駐車場はございません。

【現場実習先】 <9～13日目>
 トヨタ紡織(株) 刈谷工場
 〒448-8651 愛知県刈谷市豊田町1-1

【宿 泊 先】
 ロイヤルホテルうお八
 〒471-0849 愛知県豊田市美山町2-14-1 TEL:0565-28-7700



※持参品、現場実習時の集合場所等の詳細につきましては、後日ご案内申し上げます。

参加費

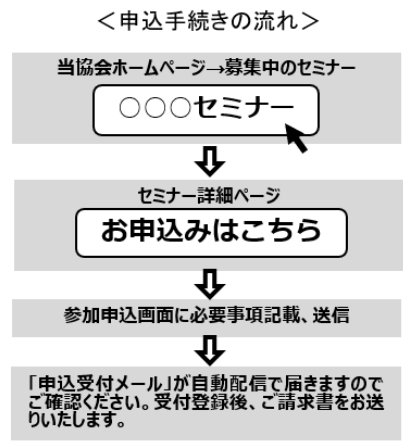
中部 I E 協会会員 308,000円
 一 般 363,000円

申込方法

当協会ホームページ (<https://www.cpc.or.jp/ie/>) トップ画面右上の「募集中のセミナー」タブからお申込みください。



募集中のセミナーは、こちらからご確認いただけます。



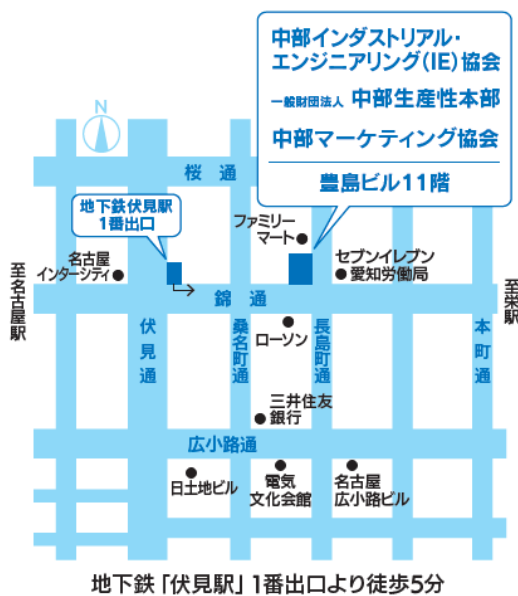
お申込み・お問合せ先

中部インダストリアル・エンジニアリング (I E) 協会 担当：上田・伊藤

〒460-0003 名古屋市中区錦2-15-15 (豊島ビル11階)

TEL 052-221-1261 FAX 052-221-1265 <https://www.cpc.or.jp/ie/>

モノづくりは



 中部インダストリアル・エンジニアリング(IE)協会

 一般財団法人 中部生産性本部

 中部マーケティング協会

〒460-0003 名古屋市中区錦2-15-15
豊島ビル11階
TEL(052)221-1261 FAX(052)221-1265
<https://www.cpc.or.jp>